

大規模水害から福井を守る

あすわがわ



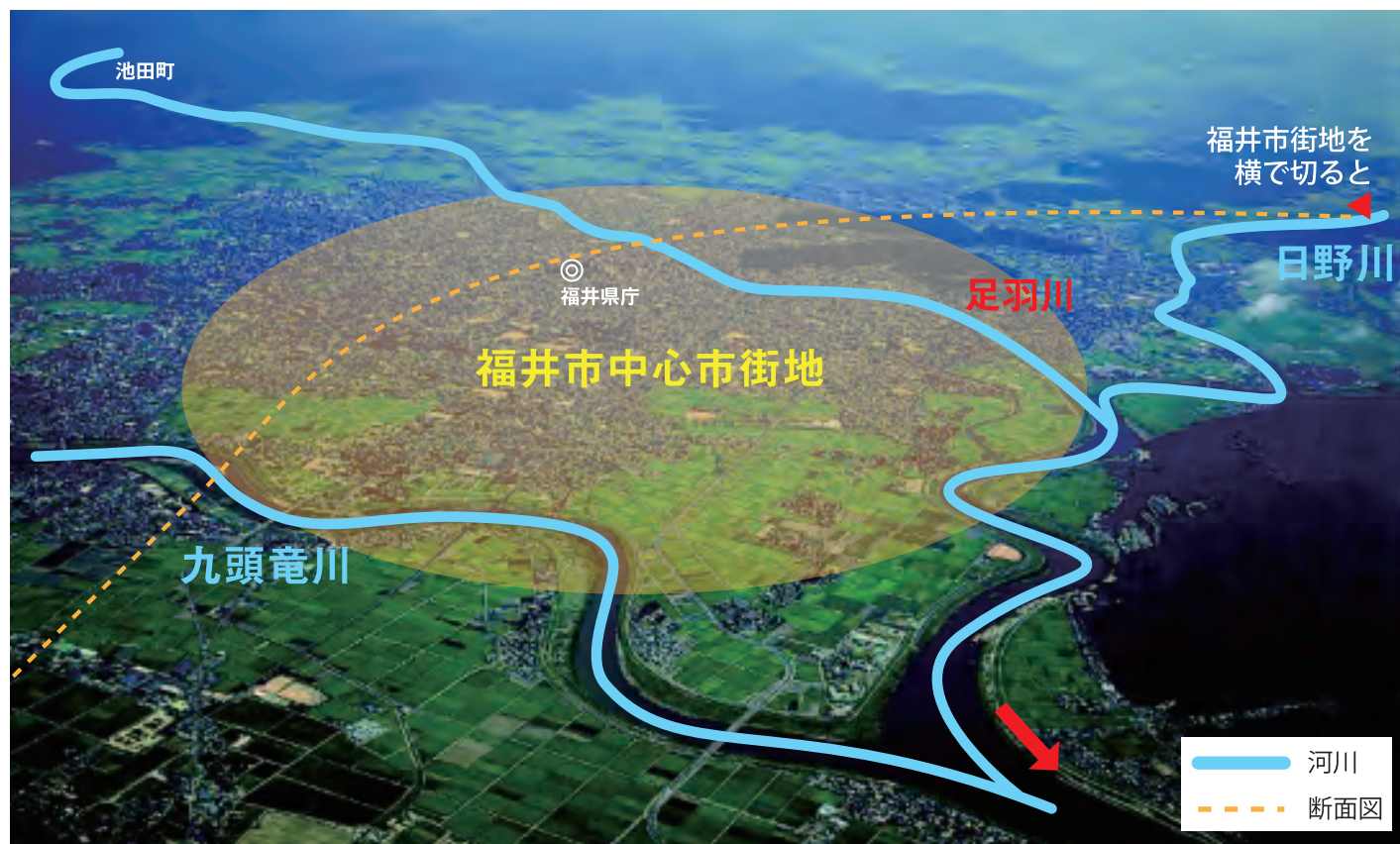
足羽川ダム

足羽川ダム事業概要

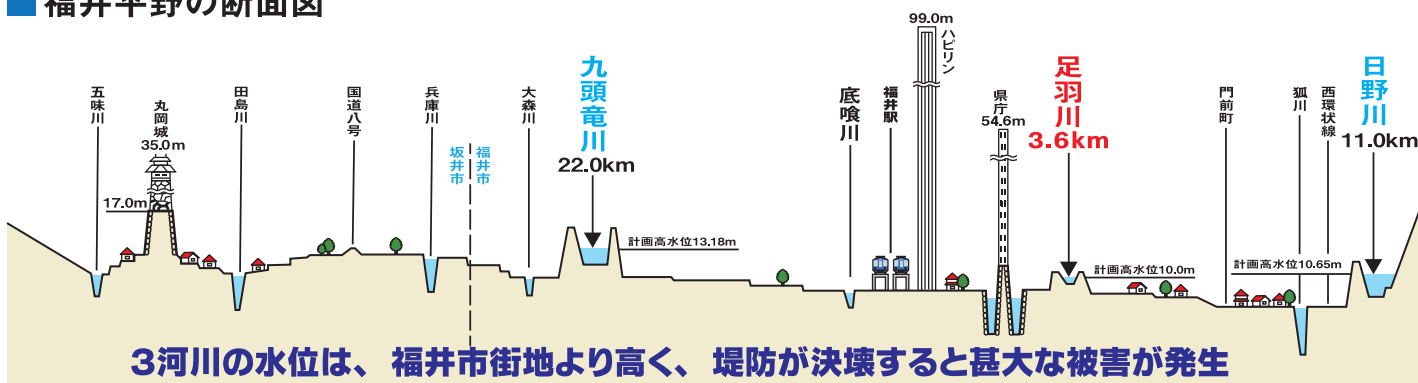


足羽川ダム建設の背景

福井市街地は、周りを九頭竜川・足羽川・日野川の3河川に囲まれ、人口と資産が集中。
しかも、足羽川は中心市街地を貫流しています。



福井平野の断面図



知っていましたか？九頭竜川水系でダムがないのは足羽川だけ。

福井平野を流れる3河川(九頭竜川・足羽川・日野川)は九頭竜川水系という大きな流域で福井県の面積の約70%を占めています。九頭竜川流域では河川の氾濫で、継体天皇の治水伝説が残るほど古来より人々を苦しめてきました。戦後、各河川の河道掘削、堤防拡築、堤防強化などが行われる中、九頭竜川や日野川では上流にダム群が建設され、上下流の治水対策が進みましたが、足羽川では着手が遅れていました。平成16年7月豪雨の被害を受け、九頭竜川水系河川整備計画が策定され、現在足羽川ダム事業に着手しています。

下流を襲った平成16年7月福井豪雨 特に被害が集中したのが、足羽川沿川の福井市街地。

死者・行方不明者5名、
浸水家屋13,000棟以上という
未曾有の大災害。

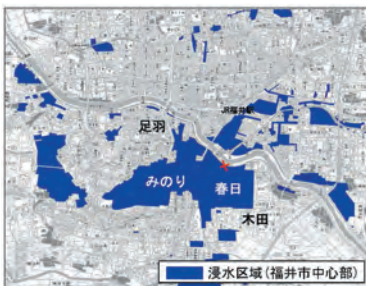
福井豪雨の被害

(福井県地域防災計画 資料編)

死者・行方不明者	5名
全壊流失・半壊家屋等	411棟
床上浸水	3,323棟
床下浸水	10,334棟

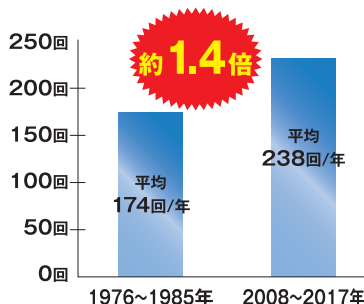


■堤防が決壊した福井市春日地区の浸水の様子

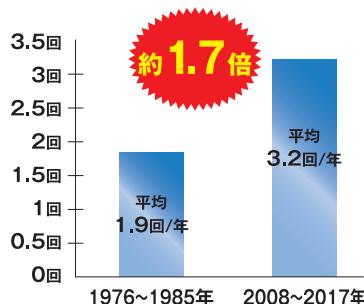


30年で、雨の降り方に变化！ 明らかに水害の危険性が増えてます。

■時間雨量50mm以上



■時間雨量100mm以上

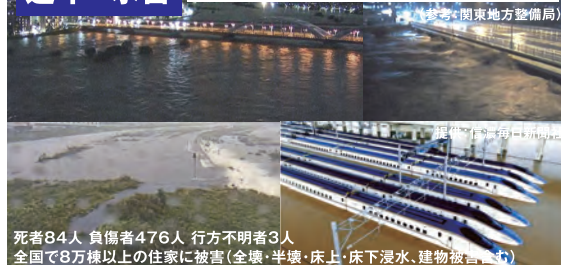


出典: 気象庁資料より作成

出典: 台風19号等の概要/内閣府中央防災会議
出典: 平成30年7月豪雨関連の記録誌/中国地方整備局

近年の水害

令和元年台風19号 2019年10月10日~13日



平成30年7月豪雨 2018年6月28日~7月8日



足羽川ダムの諸元



足羽川ダム完成イメージ



場 所

福井県今立郡池田町
(九頭竜川水系足羽川)

目 的

洪水調節
(足羽川、日野川、九頭竜川の洪水防御)

総事業費

約2,500億円

工 期

昭和58年度～令和11年度

堤 体

型 式:重力式
コンクリートダム
堤 高:96m
堤頂長:約351m

ダム洪水調節地

集 水 面 積:約105km² 洪水時最高水位
湛 水 面 積:約94ha
平常時最高貯水位:— (常時は空虚)

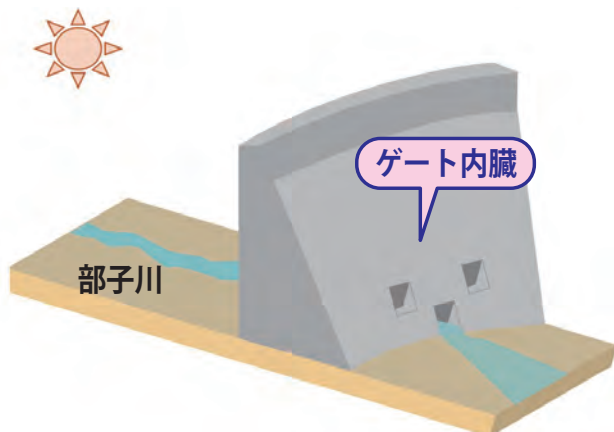
足羽川ダムの構造と特徴

- 平常時は、水を貯めない洪水調節専用の流水型ダム。
- 高さ96mの重力式コンクリートダムで、足羽川の支川の部子川に建設中。

洪水調節専用(流水型)ダムのイメージ

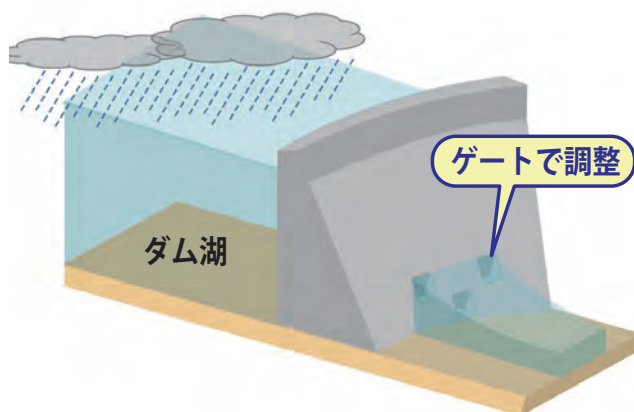
ふだん(平常時)

- ・ ふだんは、川の水をそのまま流す。



洪水時

- ・ ダムのゲートを閉めて、一時的にダムに水を貯める。
- ・ 貯めた水は洪水後、少しずつ下流へ流す。



流水型ダムとは洪水調節専用のダムであり、平常時は水を貯めずに、洪水時に一時的に水を貯める、下流河川の洪水被害を低減するダムのことです。

平常時は水を貯めず普通の川の状態が維持されるため、ダム上下流において水質が維持され、土砂も流水とともに下流に流れていきます。

水海川導水トンネル

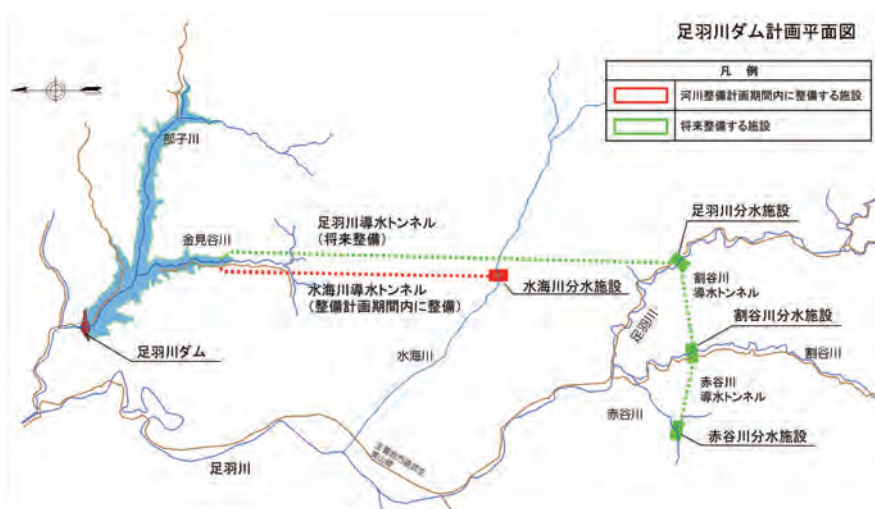
- 下流の洪水を防ぐため、より多くの洪水の水をダム湖に集めるための導水トンネル。
- 現在は、河川整備計画対応の1河川(水海川)からの導水トンネルを整備。
- 将来整備では、3河川(足羽川、割谷川、赤谷川)からの導水トンネルを整備予定。

導水トンネル(整備計画)

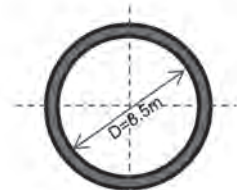
区間距離: 約4.7km
トンネル径: 8.5m

導水トンネル(将来整備)

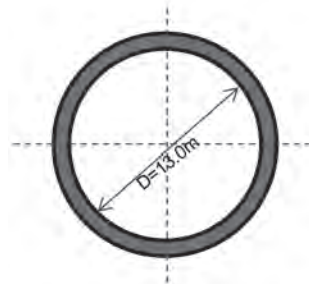
区間距離: 約11km
トンネル径: 約13m



導水トンネル(整備計画)断面図



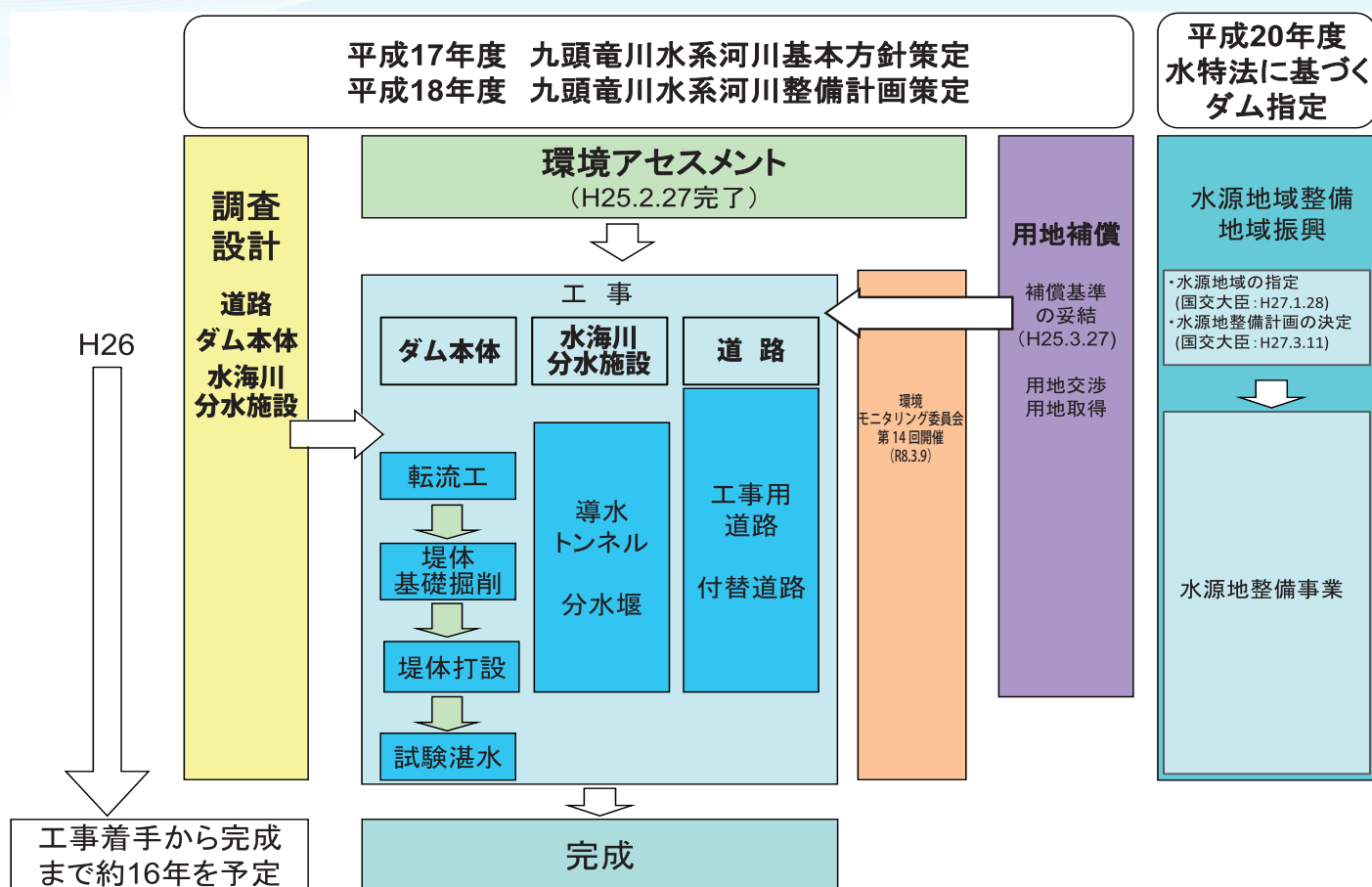
導水トンネル(将来整備)断面図



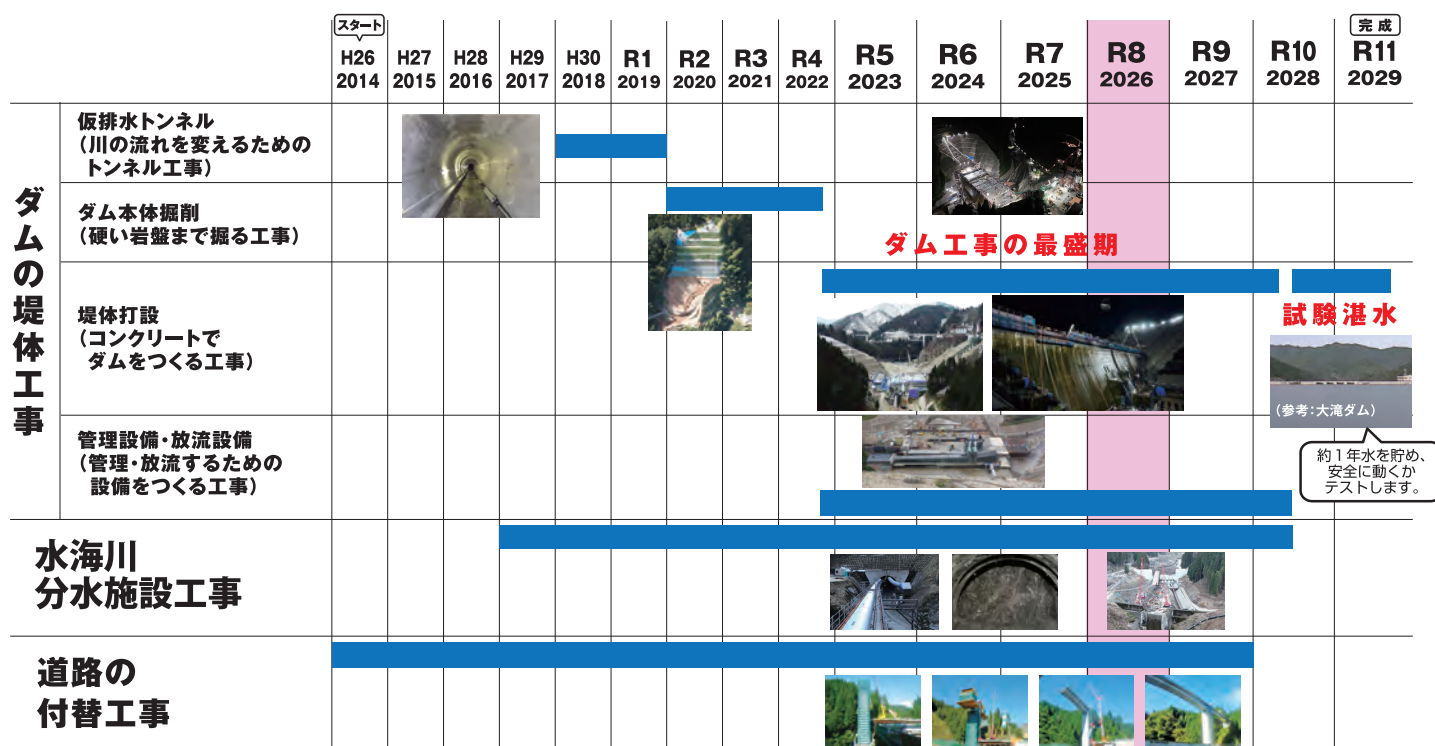
足羽川ダム事業の主な経緯・経過

昭和58年 4月 (1 9 8 3)	実施計画調査開始	
平成 6 年 4月 (1 9 9 4)	建設事業に移行	
平成 11 年 11 月 (1 9 9 9)	代替ダムサイト候補案の公表 (H9.9ダム審議会の答申を受けての方針。旧ダムサイトは社会的影響が大きいため(約220戸の移転)、水没世帯を極力少なくする代替案を検討。H19年2月河川整備計画によりダムサイトを正式決定)	
平成16年 7月 (2 0 0 4)	福井豪雨による甚大な被害の発生 死者・行方不明者5名、全壊流失・半壊家屋等411棟、 床上浸水3,323棟、床下浸水10,334棟	
平成18年 2月 (2 0 0 6)	九頭竜川水系河川整備基本方針策定	
平成19年 2月 (2 0 0 7)	九頭竜川水系河川整備計画策定 (I期工事(足羽川ダム・水海川導水トンネル・水海川分水施設)を位置付け)	
平成22年12月 (2 0 1 0)	ダム事業の検証に係る検討を開始	
平成24年 7月 (2 0 1 2)	ダム事業の検証において、事業継続の対応方針決定	
平成25年 2月 (2 0 1 3)	九頭竜川水系足羽川ダム建設事業環境影響評価書の公告・縦覧	
平成25年 3月 (2 0 1 3)	足羽川ダム建設事業に伴う損失補償基準の締結	
平成26年 6月 (2 0 1 4)	足羽川ダム建設事業 (県道松ヶ谷宝慶寺大野線付替工事)着工式	
平成27年 1月 (2 0 1 5)	水源地域対策特別措置法に基づく、 足羽川ダムに係る水源地域の指定	
平成27年 3月 (2 0 1 5)	水源地域対策特別措置法に基づく、 足羽川ダムに係る水源地域整備計画の決定	
平成29年 7月 (2 0 1 7)	足羽川ダム建設事業水海川導水トンネル工事起工式	
平成30年 3月 (2 0 1 8)	転流工事 着工	
令和 2 年 6 月 (2 0 2 0)	転流工事 完了	
令和 2 年 11 月 (2 0 2 0)	足羽川ダム本体建設工事起工式	
令和 4 年 11 月 (2 0 2 2)	足羽川ダム定礎式	
令和 5 年 12 月 (2 0 2 3)	九頭竜川水系河川整備基本方針の変更	

事業進捗状況について



ダム建設事業の工程計画について



主な工事箇所

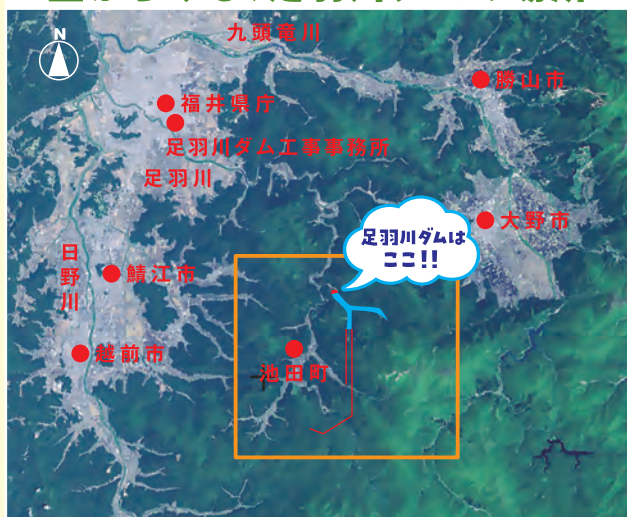
② 橋

付替県道工事

⇒洪水時に水を貯めるので、
県道を高い位置に付け替える。



空からみる、足羽川ダムの場所



足羽川ダムが建設される「池田町」

人口約2,200人。面積の9割を占める森林を活用した町づくりと、安心安全にこだわった農業を推進する、人と自然の魅力あふれる「木望のまち」です。

足羽川ダム

転流工

千代谷地区

池田町

ダム本体建設工事展望台

③ トンネル(吐口部)

水海川導水トンネル

⇒洪水時に他の川（水海川）から水を一時的に引き込むためのトンネル



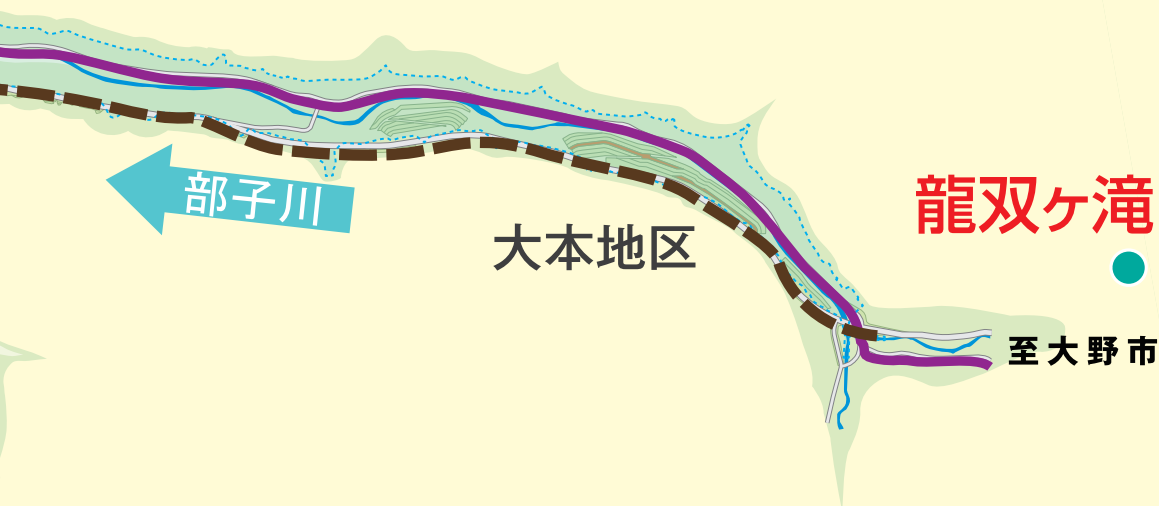
水海川導水トンネル

金見谷川

① ダム(ダムサイト) ダムができる場所



足羽川ダム本体建設
⇒洪水を堰き止めるための
巨大なコンクリート構造物

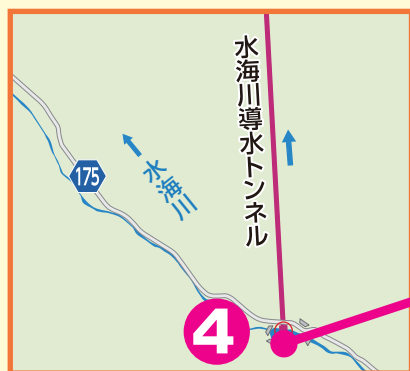


凡 例	
	松ヶ谷宝慶寺大野線
	付替県道
	付替町道
	トンネル
	湛水域

④ 分水施設

トンネル吐口から約 4.7km 先

⇒導水トンネルへ水海川の洪水を
引き込むための施設



足羽川ダム建設事業とインフラツーリズム

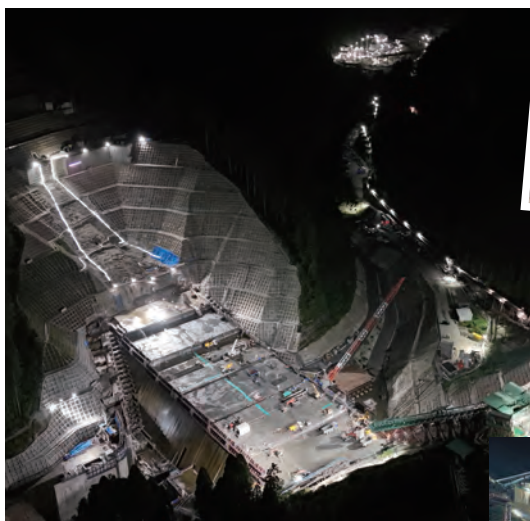
- インフラツーリズムとは、世界に誇るべき土木技術や優れた性能を有する土木構造物など、特徴あるインフラ施設を観光資源として活用するものです。
- ダム管理者が実施する見学会だけでなく、民間の旅行会社が企画立案して有料で催行される旅行もあり、地域固有の観光資源として注目され始めています。

ダム建設の見学ツアーで観光振興に貢献。 今だけ、ここだけ、の特別な巨大インフラ事業で魅力づくり

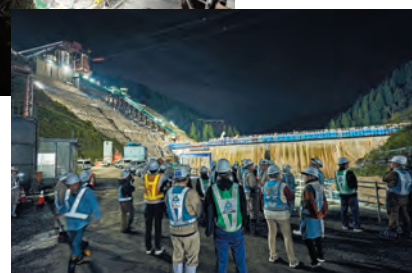
2022年10月からダム本体のコンクリート打設が始まった「足羽川ダム」。ダム建設の迫力や魅力を楽しんでいただくため、現場見学会や広報施設、動画コンテンツ配信などを行っています。2024年から夜の現場見学会「ナイトツアー」をスタート。工事現場のスケールと幻想的な光景が大反響を呼び、大好評を博しています。また、夜の現場をいつでもご覧いただけるよう「ダム本体建設工事展望台」を24時間開放し池田町への観光振興に寄与しています。



ダム左岸天端からのようす



日中の見学会も大盛況



ダム堤敷からのようす

ダム本体建設工事展望台



(期間:4月～11月 24時間)

ダムギャラリーあすわ



(期間:4月～11月 9時～16時 平日のみ)

池田町～アクティビティから食の体験、自然とめくもりが自慢

日本最大級の冒険の森「ツリーピクニックアドベンチャーいけだ」や、子供向け木育施設「あそびハウスこどもと森」を有する池田町。日本の滝100選の「龍双ヶ滝」や自然100選の「冠山」など、雄大な自然に恵まれています。そば打ち、こんにゃく作りなど伝統的な食文化を体験することができます。



足羽川が池田町の新しい観光交流スポットに!

池田町に新しくオープンした「道のオアシス フォーシーズンテラス」。国道と足羽川に挟まれた広大な敷地に木造建築が風景に溶け込み、足羽川を見下ろせる休憩カウンターや張り出しデッキで川のせせらぎと四季折々の景色を楽しむことができます。池田町では、森が育むまちづくりに取り組んでおり、ダム事業も地域振興を支援しています。



道のオアシス フォーシーズンテラス 足羽川を見下ろせる自然一体型施設
(定休日:木曜日(祝日は営業)、年末年始)

あそびハウス「こどもと森」
(休館日:火曜日(GW・8月を除く)、年末年始)

ダムカードで流域連携

足羽川ダムでは事業に合わせて新バージョンを作成。ダムカードを通じてダム事業をPRしていきます。

足羽川ダム F



夜間見学会のみで配布
Night, Ver1.0

足羽川ダムカードは
事業にあわせて新バージョンを作成!
中にはレアカードもあるよ。

**ダムカードを
ゲットしよう!!**

福井県内には
16箇所のダムカードが
あります

配布場所: まちの駅 こってりいけだ
福井県今立郡池田町稲荷 36-25-1
配布場所: ダムギャラリーあすな
福井県今立郡池田町小畑地先

福井県内のダム位置図

■ 管理中のダム
□ 建設中のダム



配布場所: 真名川ダム管理支所
福井県大野市下若生子25字水谷1-36



配布場所: 九頭竜ダム管理支所
福井県大野市長野第33号4番地の1

* ダムカード未発行
足羽川ダム工事事務所調べ



足羽川ダムへのアクセス

福井 I C から車で約30分

鯖江 I C から車で約30分

武生 I C から車で約35分

足羽川ダムのSNS! 最新の現場情報と地域情報を配信中

channel Asuwagawa & X

channel
Asuwagawa



X



迫力満点の工事現場動画が満載!

詳しく足羽川ダムの事業を知りたい方はここまで!

足羽川ダム
工事事務所HP



現場見学会
募集中



国土交通省 近畿地方整備局
足羽川ダム工事事務所

〒910-0005 福井県福井市大手3丁目14-9

TEL:0776-27-0642 FAX:0776-27-0643